

学校再編・小中一貫教育だより

温故創生

～ふるきをたずね、共に、新しきを生み出す～



行田市教育委員会教育総務課 発行

校名候補が決定しました

太田西小・太田東小の統合後の校名については、保護者アンケートを実施し、その後、温故創生で意見募集を行いました。その結果を基に学校運営部会で協議し、「太田小」が部会案になりました。部会案は、その後の再編成準備委員会で承認され、校名候補として決定しました。

校名候補

行田市立太田小学校

学校運営部会で出た意見

- 太田地区の学校であるため。
- アンケートの結果を見ても多くの方が賛同しているため。
- 他の会議等でも太田小がよいという意見を耳にする。
- 中学が太田中であるため、ほかの名前では馴染まないと思う。
- 子供たちもすんなり受け入れられる名前だと思う。



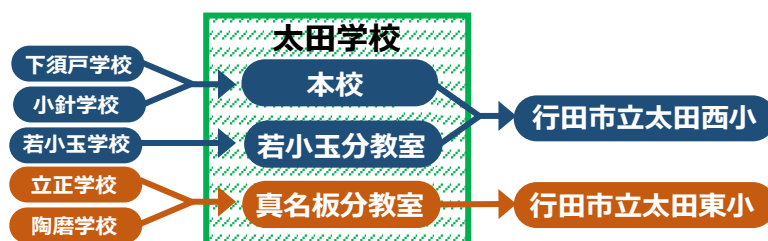
公立学校は条例で名前や場所が定められており、条例の中の「太田西小」と「太田東小」の部分を「太田小」に変更する必要があります。条例改正には議会の議決が必要になりますので、3月議会で条例改正案を上程する予定です。議会で議決されれば、校名が確定することになります。



太田西小・太田東小は
1つの学校だったの？

学校沿革史等によると、明治6年創設の5校まで遡ることができ、合併・改称を繰り返しながら、それぞれの歴史を歩んできました。1つの学校が2つに分かれた訳ではありませんが、明治22年に太田学校(本校)・太田学校若小玉分教室・太田学校真名板分教室が誕生し、本校・分教室という形で1つの太田学校であった経緯があります。

明治6年・・・明治22年・・・昭和32年



※この表の校名以外にも校名は何度か変わっています。

校歌が決定しました

新校の校歌も校名と同様に保護者アンケートと意見募集を行いました。その結果を基に学校運営部会で協議し、「現在の校歌を使用する」ことが部会案になりました。部会案は、その後の再編成準備委員会で承認され、新校の校歌として決定しました。

新校校歌

現在の校歌を使用

※太田西小・太田東小共通

新校校歌

一、雲間に望む富士の高嶺は
国のしるしの尊きみ山
我等がかざす桜の旗に
大和心の匂うを見よや

二、大利根近き平和の村に
稲田麦生のゆたけき実り
民の力を積みに積みてぞ
国の宝は常に増す成る

三、学びの窓の楽しき月日
教えを守り業にはげみて
いでやよき人よき民たらん
我が郷のため我が国のため

学校運営部会で出た意見

- 現在、両校の校歌は一緒であり、始業式や入学式でもすぐに歌える。
- アンケート等の結果も踏まえ、現在の校歌がよいと思う。
- 馴染みのある校歌であるため。
- 歴史ある校歌であるため。
- 親子3代で歌える伝統ある校歌であり、これからも引き継いでいければよいと思う。

